



# Contemporary Computer Music Concert 2022 (CCMC2022)

## 電子音響音楽作品公募のお知らせ

コンサートの主催者である音と音楽・創作工房 116 (ACSM116) は、大学で教鞭を取る作曲家が立ち上げた任意団体で、アコースモニウムで電子音響音楽を演奏するコンサート、コンテンポラリー・コンピューターミュージック・コンサート Contemporary Computer Music Concert (CCMC)を2001年より、ほぼ毎年、東京や京都で開催してまいりました。

また、2004年からはACSM116賞を、2007年からはさらにFUTURA賞、MOTUS賞の授与を開始し、入賞者の作品は毎年フランスで開催されるFUTURA国際音楽フェスティバルで演奏されてきました。

過去のCCMCコンサートの詳細については、こちらのリンクよりご覧ください。

CCMC2001-2010 <https://acsm116.com/ccmc2001-2010/>

CCMC2011-2020 <https://acsm116.com/ccmc2011-2020/>

アコースモニウムとは1974年、フランスの電子音響音楽研究機関、Ina-GRMのフランソワ・ペイルによって考案されたコンセプトに基づいた装置の総称で、電子音響音楽の音を「空間に投影する」ために様々なスピーカーを組み合わせた「スピーカーのオーケストラ」です。

CCMCコンサートにおけるアコースモニウムの仕様に関しては、運営委員による詳細な記録があります。

ご興味のある方はこちらよりご覧ください→ <https://acsm116.com/acousmonium/>

**CCMC2022 コンサートの演奏作品を公募いたします。**

**募集期間** 2021年9月1日(水)GMT0:00 ~10月31日(日)GMT23:59

**出品料** 25米ドル (Paypal 支払い)

### 【公募スケジュール】

2022年1月 入選発表。ACSM116のホームページで発表

2022年3月 ACSM116、FUTURA、MOTUS各賞をホームページで発表

2022年3月11日(金) ~3月13日(日) CCMC2022開催

### 【作品上演の概要】

昨今のコロナ禍の状況に鑑み、現時点では、観客なしのコンサートホールでアコースモニウムによる演奏を行い、録音録画(バイノーラル)の上、後日インターネットで公開する予定です。

■主催：音と音楽・創作工房116 (ACSM116)

■協力：フランスの音楽集団MOTUS, compagnie musicale

■開催場所：同志社女子大学京田辺キャンパス頌景館ホール

京都府京田辺市興戸南鉾立 97-1 (JR同志社前下車)

■開催予定日時：2022年3月11日(金) ~3月13日(日)

(これはコンサートホールでの録画日程です。ウェブサイトでの公開日程に関しては後日発表いたします)

■プログラム（詳細は2021年末確定予定）

-公募作品の上演

-日仏の作曲家の新旧作品の上演

-ドニ・デュフルら当会にゆかりの深いフランスの著名作曲家のインタビュービデオ上映

従来の公募要項からの変更点がございます。

過去のCCMCコンサートに応募されたことのある方も下記をよくお読みの上、ご応募ください。

今回の大きな変更点は以下の通りです。

- 応募書類、作品はインターネット上で受け付けます。郵送はしないでください。
- 応募の段階で出品料(25米ドル)が必要です。(入選された場合でもそれ以上の負担はありません)
- 入選作品の演奏は原則として運営委員が行います。
- 募集作品の長さ(分数)が変更になりました。

質問は以下のメールアドレスよりお願いいたします。

音と音楽・創作工房116(ACSM116)事務局 担当:橋口

Email: [acsm116@gmail.com](mailto:acsm116@gmail.com)

【公募作品について】

■応募資格:国籍や年齢、居住地に関係なく、どなたでも応募できます。グループでの応募も可能です。

ただし1人1作品のみで、グループと個人のダブル応募はできません。

過去のACSM116賞受賞者は応募不可とさせていただきます。

■募集作品:電子音響音楽作品・アコースマティック(フィクストメディア)作品(オリジナル曲のみ。リミックス作品不可)

■作品の長さ:3分00秒以上7分00秒以内

■サウンドファイルのフォーマット: 48Khz/24bit Stereo2ch WAVファイル

※ 以下のいずれかに該当する作品は応募できません:

①リミックス作品

②応募の時点ですでにラジオ・テレビで放送されている作品、CD/DVD 出版されている作品、YouTubeや Sound Cloud で紹介されている作品、他のコンクールなどで賞を得ている作品。ただし、応募の時点で他コンクールに応募していても、受賞の結果が明らかになっていない作品は応募可能です。

③ビデオ等、サウンド以外の要素が含まれている作品

※ 提出するサウンドファイルの名前には「スペースハイフンスペース(-)」の文字列は使用しないでください

■出品料:25米ドル

応募フォームの送信時には出品料をPaypalで支払った領収書等のPDFを添付してください。

お支払いはこちらのリンクからお願いいたします。→

[https://www.paypal.com/cgi-bin/webscr?cmd=\\_s-xclick&hosted\\_button\\_id=MPBJFXYND2TGS](https://www.paypal.com/cgi-bin/webscr?cmd=_s-xclick&hosted_button_id=MPBJFXYND2TGS)

■作品審査方法:複数の審査員による審査(ピアレビュー)を行い、入選作品を選出いたします。入選者および入選作品名はウェブサイトで発表いたします。

■賞の授与:入選作品のうち、優秀作品に対し、ACSM116およびMOTUSより

「ACSM116 賞」「MOTUS 賞」「FUTURA賞」各賞を授与いたします。入賞者および入賞作品の名前をウェブサイトで発表の上、応募時のご本人のメールアドレスにご連絡申し上げます。

## 【応募の流れ】

①サウンドファイルをご用意ください。

②応募に必要な情報をご確認ください。応募に必要な情報は以下の通りです：

応募者のメールアドレス

作品タイトル、コンセプト、分数

応募者のお名前、職業(学生の場合は学校名)、住所、電話番号

サウンドファイル

Paypal 領収書等

③応募フォームに記入の上、サウンドファイル、Paypal領収書等と共に送信してください。

※一度応募いただいた場合、基本的には応募を取り消すことはできません。複数回応募することもできません。もしも複数回応募された場合、最初に送信された内容を応募書類とみなします。特別な事情がある場合(誤って別なファイルを送信してしまった等)がある場合、まずは事務局までご連絡ください。

こちらの応募フォームより応募してください。→

<https://forms.gle/1EKEzdYDjqfWswZ67>

### 個人情報について

応募フォームに記載されたお名前、メールアドレス、その他の個人情報は、日本の個人情報保護法にのっとり、コンサートの開催運営のみに使用いたします。

個人情報に関してのお問い合わせは [acsm116@gmail.com](mailto:acsm116@gmail.com) (担当橋口)までご連絡ください。

### 音と音楽・創作工房 116 (ACSM116) について

日仏音楽文化の交流と普及、音楽教育や作曲の分野で活躍する人材育成、音楽創造の発展を目的として結成された任意団体であり、メンバーの多くが大学で教鞭を取る作曲家です。前身である藤田現代音楽資料センター時代の1997年からパリのIna-GRMやMOTUSと定期的な交流活動を行い、電子音響音楽の“夏期アトリエ”などの事業を実施してきました。夏期アトリエの作品発表会として始まったCCMCコンサートはCCMC2004より作品公募を始め、CCMC2005以降、ACSM116賞の授与をおこなっています。

**会長** 成田和子 (作曲家、同志社女子大学教授)

**運営委員** (五十音順、敬称略)

足本憲治 (作曲家、国立音楽大学准教授)/泉川秀文 (作曲家、大阪芸術大学専任講師)/岡本久 (作曲家、関西国際大学教授)/葛西聖憲 (作曲家、同志社女子大学教授)/柴山拓郎 (作曲家、東京電機大学教授)

菅谷昌弘 (作曲・編曲家)/高野大夢 (作曲家、サウンドデザイナー、音響システムのエンジニア/インタープリター)/橋口久子 (翻訳家、株式会社CCCメディアハウス勤務)/檜垣智也 (作曲家、アコースモニウム演奏家、東海大学准教授)/由雄正恒 (昭和音楽大学准教授)/吉原太郎 (作曲家、山梨大学非常勤講師、同教育開発センター講師、富士電子音響芸術祭芸術監督)

**名誉会長** 磯村尚徳 (初代パリ日本文化会館館長)

**名誉副会長** 吉田寿々子 (元藤田現代音楽センター館長)

〒160-0001 東京都新宿区片町 6-12-804